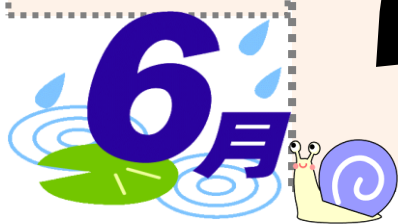


学校だより



中条っ子

校訓 「心身ともに健康」

令和4年6月
第3号
津幡町立中条小学校
TEL289-2206

学校長 坂本 由紀子

自分たちでよいよい学校に

5月代表委員会で、前期中条っ子目標が『考える・動く・思いやる中条っ子』に決まりました。今年度の高学年は、自分たちでよいよい学校にすることを目標に、下級生のお手本となり、下級生から「かっこいい!」と言われる高学年をめざしてスタートしました。そして、まずは高学年らしい良い姿で授業を受けようと、どのクラスの子ども達も、意識を高めて取り組んでいます。委員会活動においては、計画委員会が、素敵なあいさつを広めようと朝のあいさつ運動を開始したのをはじめ、どの委員会活動でも「相手を思いやる」ことを大切にしたい取組を進めています。先生や周りの人から言われてするのではなく、自分達で考え行動し、自分達にとって過ごしやすいよいよい環境・学校づくりをしていくことは、これから社会人になる子ども達にとって大切な力です。前期中条っ子目標を達成するために、これから子ども達が、どのように主体的に考え、相手を思いやりながらどんな行動をしていくか、期待をしながら見守りたいと思います。



できることに目を向け、最大限の努力を

コロナ感染症の収束が未だ見えず、保護者の皆様には、朝の検温等の健康観察・風邪症状がある場合の欠席や早退等、毎日のご協力本当にありがとうございます。今年度こそ今まで通りの活動をと期待していましたが、県や町の感染状況を鑑みると、今年度も難しい活動も多く、体験学習については泊を伴わない形での活動とし、運動会も平日半日開催で実施する予定です。できないことも多くもどかしい思いも多々ありますが、今できることに目を向け、最大限の努力をしながら、できる限りの行事や活動を推進していきたいと思えます。

5月からは、図書ボランティアの皆様による読み聞かせがスタートし、今月6月中旬には、プール開きをして水泳指導を開始します。子ども達が楽しみにしている活動を、計画通りに最後まで実施できるよう、ご協力をお願いいたします。

保護者・地域の皆様、ありがとうございます。

4月以来、不審者や熊情報が連日続き、子ども達はもちろん、保護者や地域の皆様も、不安に思われていることと思えます。子ども達の中には、声かけ等で怖い思いをした子もいて、津幡警察署や町教育委員会等と連携しながら対応にあたっているところです。

毎日の登下校においては、PTAの皆様の見守りや地域の見守り隊の皆様のおかげで、現在大きな事案なく元気に子ども達は登下校できています。本当に心強く、感謝申し上げます。今後も温かい見守りをよろしくお願いいたします。

先日、地域の川幡様ご夫婦が、新1年生に手作りの鉛筆立てを届けてくださいました。一つ一つ丁寧に作られた鉛筆立てを手にした1年生の子ども達は、嬉しそうに持ち帰っていました。また、お花ボランティアの中西さんは、子ども達や教職員の心を癒そうと、毎週のように1輪挿しにお花を生けてくださっています。

我慢が強いられている毎日ですが、このように温かく子ども達を支援して下さる保護者や地域の皆様のおかげで、子ども達の安全・安心が守られ、本校の教育活動は継続できています。今後も、感染防止対策を緩めることなく、最大限の配慮をしながら、子ども達が楽しく学べるよう努めていきたいと思えます。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

